



PRESS RELEASE

2013年9月17日

報道関係各位

ヴィーブヘルスケア株式会社

HIV インテグラーゼ阻害薬 dolutegravir HIV 感染症の効能・効果で 希少疾病用医薬品の指定を取得

ヴィーブヘルスケア株式会社(社長:入山博久、本社:東京都渋谷区、以下 ViiV)は、9月13日付で同社の HIV インテグラーゼ阻害薬 **dolutegravir sodium** (以下、**dolutegravir**) について、HIV 感染症を予定される効能、効果として、厚生労働省より希少疾病用医薬品の指定を受けました。

ViiV 社長の入山博久は次のように述べています。

「HIV インテグラーゼ阻害薬 **dolutegravir** は、ViiV 日本法人において初めての希少疾病用医薬品の指定を取得した薬剤となります。ViiV 日本法人は 2009 年 9 月に設立し、抗 HIV 薬の研究開発に取り組むとともに治療の普及を進め、HIV と共に生きる全ての人々の薬剤へのアクセスを永続的に改善していくことを使命としています。この度の **dolutegravir** が、日本の HIV 患者さんのいまだ満たされていない医療ニーズに応えられるよう今後の開発に注力してまいります。」

<参考>

dolutegravir について

dolutegravir は、HIV 感染症治療薬として現在開発中のインテグラーゼ阻害薬です。**dolutegravir** は、薬物動態学的ブースターをレジメンに追加する必要がありません。インテグラーゼ阻害薬は、ウイルス DNA がヒト免疫細胞(T細胞)の染色体に組み込まれる過程を阻害することにより、HIV ウイルスが複製されることを防ぎます。この過程は HIV ウイルスの複製に不可欠であり、かつ持続的な感染の要因となります。

HIV (Human Immunodeficiency Virus ;ヒト免疫不全ウイルス) 感染症について

ヒト免疫不全ウイルス(Human Immunodeficiency Virus :HIV) は、ヒトの免疫システムで重要な役割を担う白血球の一種である CD4Tリンパ球という細胞に感染します。これらの細胞が HIV 感染のために、徐々に破壊され免疫力が低下し、日和見感染症や悪性腫瘍を合併するようになります。この状態が、後天性免疫不全症候群(Acquired Immune Deficiency Syndrome: エイズ) と呼ばれます。厚生労働省エイズ動向委員会による報告では、本邦において、2012 年に新規に報告された HIV 感染者(診断時に AIDS を発症していない患者) 数は 1,002 件、AIDS 患者数は 447 件であり、両者を合わせた新規報告件数は 1,449 件でした。また、2012 年までの累積報告件数(凝固因子製剤による感染例を除く)は約 2 万件と報告されています¹。



ヴィーブヘルスケアについて

ヴィーブヘルスケアは、英国グラクソ・スミスクラインと米国ファイザーによって2009年に設立された、抗HIV薬に特化したスペシャリスト・カンパニーです。2012年10月に塩野義製薬株式会社が10%の持ち分を取得しました。ヴィーブヘルスケアは、どの会社よりも、HIV/AIDSについてより深い、幅広い関心を持つことで、新たなアプローチで効果的な新規のHIV治療薬を提供し、HIVの影響を受けているコミュニティを支援することを目指しています。詳細は、www.viivhealthcare.comをご覧ください。

<Reference>

1. <http://api-net.jfap.or.jp/status/2012/12nenpo/h24gaiyo.pdf>

<本件に関するお問い合わせ先>

ヴィーブヘルスケア株式会社 担当: 栗田

TEL: 03-5786-6043

<http://glaxosmithkline.co.jp/viiv/>

グラクソ・スミスクライン株式会社

広報部

担当: 小松 / 福家

TEL: 03-5786-5030/5041

<http://glaxosmithkline.co.jp>